

下田原エコ・ワークシェアーズで「繭玉作り&どんど焼き」が行われました！

令和4(2022)年1月15日

【活動組織の概要】

【地区概要】

取り組み面積：64.6ha（田），0.2ha（畑）

地域住民と協力した農業排水路の清掃や農道法面等の除草の他、水田アート、アジサイの植栽、ビオトープの整備等、様々な活動に取り組んでいます。

【カラフルな繭玉 と 燃え上がるどんど焼き】

冬の寒空の下、「繭玉作り」と「どんど焼き」が行われました。

繭玉とは、カラフルなお団子を木の枝に挿したものです。お雛様を連想させるかわいい色合いのお団子は、女性が中心となって作ります。まだまだ寒い日は続きますが、カラフルな繭玉が並ぶ様子は、春を感じさせますね。

どんど焼きでは、男性が中心となり竹などでやぐらを組みあげます。日暮れと共に集落の方々が集まり、日が落ちたらいよいよ点火です。火を付ける役は地域の子供たちです。地域住民みんなで豊作や無病息災等を祈ります。火はあっという間に燃え上がり、竹の爆ぜる音（大音量）が遠くまでこだまします。

【余談】

作った繭玉は各家庭に飾っておくそうです。また、どんど焼きの周りに挿してあぶり、食べると今年一年健康に過ごせるとか。。。繭玉を一ついただきましたが、美味しくてビックリしました。これで、私もコロナに負けず一年間健康で過ごせるかと思います。



ダルマの形や星の形は
☆遊び心☆

【繭玉作りの様子】



【どんど焼きの様子】